

国土交通省大臣表彰



令和5年度

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

プログラム

令和5年12月23日（土） 13：00～16：05
東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場

「令和5年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会」では、第38回（令和5年度）手づくり郷土賞の受賞団体から活動内容を発表いただきます。

優れた地域づくり活動を広く紹介いただくことにより、個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが各地でより一層推進されることを期待しています。

タイムテーブル

12 : 30	開場・受付
13 : 00	開会挨拶・選考方法の説明
13 : 10	●発表部門プレゼンテーション（15団体） ※1団体発表3分、質疑応答3分 ※途中15分休憩 ※動画部門はエントリーなし
15 : 00	投票・休憩
15 : 35	ベストプレゼン賞発表・講評
15 : 55	閉会挨拶・記念撮影

16 : 20～17 : 30 交流会

発表団体

●令和5年度 発表部門

No	都道府県	案件名	地域活動団体
1	北海道	はこだて花かいどう～20年目のおもてなし～	函館花いっぱい道づくりの会
2	北海道	くしろ元町の歴史と自然を活かしたフットパス活動	くしろ元町青年団
3	茨城県	市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～	民間非営利任意団体 守谷市観光協会
4	千葉県	人が集まり交流する都市公園へ～地域をつなぐホテル復活プロジェクト～	大道沢公園ホテルプロジェクト
5	新潟県	無人駅で賑わいの創出	特定非営利活動法人 中郷区まちづくり振興会
6	岐阜県	「人と自然の交流拠点」しのぶ砂防堰堤	奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会
7	愛知県	手づくり文化の発信から公共地の官民連携活用へ	志民連いちのみや
8	兵庫県	ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして	特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部
9	島根県	「幻の広浜鉄道今福線」を活かした地域活性化	今福線を活かす連絡協議会
10	島根県	尾原ダム地域活性化の取組み～地域とともに10年、そしてこれからも。～	さくらおろち湖活性化ネットワーク会議
11	愛媛県	港を拠点とした市民によるまちづくり活動～みなとまち八幡浜の再生～	八幡浜港みなとまちづくり協議会
12	高知県	牧野富太郎博士への思いを紡ぐ公園づくり～みんなで育てる牧野公園～	牧野公園はなもりC-LOVE
13	沖縄県	国場川河口域で自然・環境学習の場づくり活動	特定非営利活動法人 おきなわ環境クラブ
14	熊本県	米米惣門ツアー～永遠に続くストーリー～	下町惣門会
15	宮崎県	記紀の道～地域の宝をつなぎ心を育む～	妻北地域づくり協議会 映画「みちのみちのり」製作委員会

プレゼンテーションの実施

【発表部門】

- 会場で、それぞれの団体がプレゼンテーションを行います。
- 1団体あたりの持ち時間は、プレゼンテーション3分以内 + 質疑応答3分以内で、計6分以内とします。
- 質疑応答は、選定委員が行います。
- 発表中は、他の方のご迷惑になりますので、できる限り席をお立ちにならないようお願いいたします。

ベストプレゼン賞の決定

手づくり郷土賞選定委員による評価点と、会場観覧者による投票数に応じた点数を合算し、最も獲得点数が多い1団体をベストプレゼン賞に決定します。

1. 手づくり郷土賞選定委員による評価

- 手づくり郷土賞選定委員が各団体のプレゼンテーションに対し、下記に示す評価のポイントにより総合的に評価します。〈団体ごとに、委員1人あたり最大10点で評価〉

2. 会場観覧者による投票

- 下記に示す評価のポイントを踏まえて、ベストプレゼン賞にふさわしいと思う団体を1団体選んでください。
・発表部門は得票数1位の団体に10点、2位に8点、3位に6点、4位に4点、5位に2点与えられます

※所属する発表団体や関係団体（知っている団体等）への投票は可能ですが、**客観的に評価してください。**

<評価のポイント>

- 活動内容や活動の意気込みが伝わったか
- プレゼンが工夫されていておもしろかったか
- 単なる観光地PRになっていないか

令和5年度 手づくり郷土賞選定委員会 委員 (敬称略)

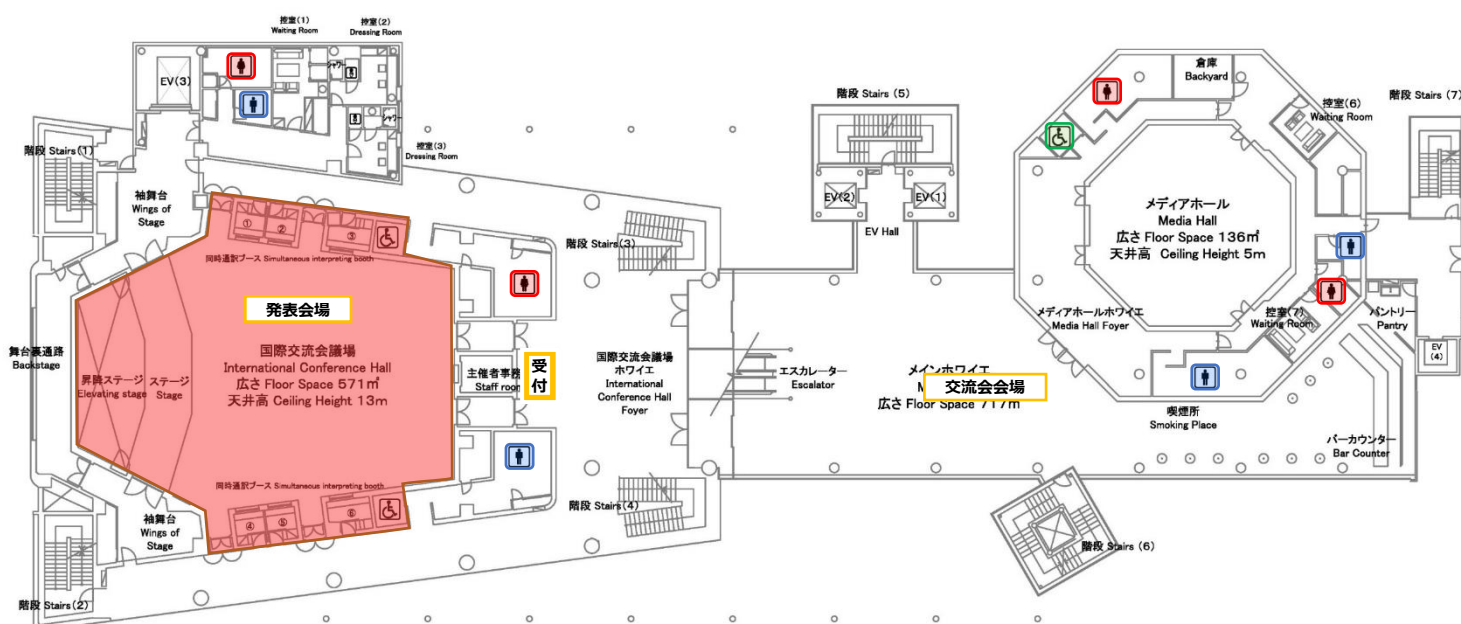
委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社 J T B 総合研究所 執行役員 地域交流共創部長
	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役/地域再生マネージャー
	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 教授

会場案内図

- 全館禁煙です。
- 開催中、携帯電話の電源をoffにするか、マナーモードに設定してください。

東京国際交流館プラザ平成 3階 フロアマップ

※正面玄関すぐのエスカレーターを1つ上がっていただくとう3階になります。



3階 3rd Floor

東京国際交流館<プラザ平成>

令和5年度
ふるさと
手づくり郷土賞受賞記念発表会

発表団体 概要

令和5年度発表部門

令和5年度発表部門

No. 1

(北海道・函館市)

はこだて花かいどう～20年目のおもてなし～

地域活動団体

函館花いっぱい道づくりの会

<活動内容>

函館市において、平成16年から、「綺麗な花を見て旅の疲れを癒やし、喜んでもらいたい」というおもてなしの気持ちで花を育む地域づくりを目的として、花による道路の美化・清掃活動を開始し、20年目の今年は約800人、7,500株にまで発展している。現在は冬季にもフラワーアイスキャンドル等を設置し、年間を通じて道路利用者を楽しませるとともに、幅広い世代の貴重な交流の場となっている。また、花植え以外に環境教育や防災体験イベントも行い、地域の将来を担う子供達の意識高揚にも寄与している。



幅広い世代が活動に参加



綺麗に咲いた花の様子

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 2

(北海道・釧路市)

くしろ元町の歴史と自然を活かしたフットパス活動

地域活動団体

くしろ元町青年団

<活動内容>

釧路発祥の地であり、歴史や自然豊かな景観が魅力の元町地域において、人口減少に危機感を持った若者達が「若者・子育て世代が元町に来て、過ごしたくなるまちづくり」をテーマに「くしろ元町青年団」を結成。地域の魅力を歩いて感じる「フットパス活動」(年6回、各30人程度)や健康づくりと防犯活動を兼ねた「ゆるゆるラン&ウォーク」(月1回、各15人程度)、廃線跡の遊歩道化に向けた「つなぐ道プロジェクト」等に取り組んでいる。学生や子供達も参加し、地域資源の発掘や魅力発信に寄与している。



石炭列車の廃線跡を歩く、くしろ元町フットパス



YouTube(くしろ元町チャンネル)に公開されているミュージックビデオの一場面

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 3

(茨城県・守谷市)

市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」 ～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～

地域活動団体

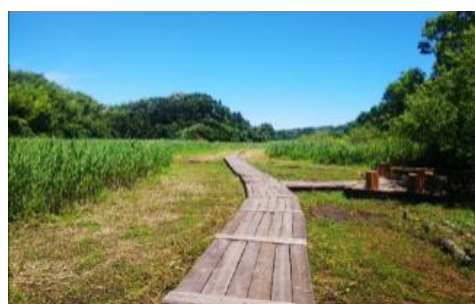
民間非営利任意団体 守谷市観光協会

<活動内容>

放置された大規模未利用緑地に不法投棄ごみが増加し、住環境が悪化。近隣小中学生とごみ撤去から始め、本格的な木道を整備し、補修・防腐塗装、周辺の草刈り等の維持管理作業を実施している。自然歩道を整備したことで、市内外から年間5～10万人が訪れるようになり、転入者も見られるようになった。近隣小中学生、企業（つくばエクスプレス等）、守谷市と協力しながら、大規模緑地を維持しつつ、緑地保全意識の増進、景観・雰囲気を加味した良質な社会資本の形成とその魅力づくりに貢献している。



中学生による清掃活動



完成した湿地木道

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 4

(千葉県・君津市)

人が集まり交流する都市公園へ ～地域をつなぐホテル復活プロジェクト～

地域活動団体

大道沢公園ホテルプロジェクト

<活動内容>

大道沢にホテルが飛び交う環境を取り戻すため、地域で活動する仲間が集い活動を開始。公園内の小川に蛇籠を敷設し、土手の土壌改良を行う等、ホテルが生息できる環境を整備。公園全域のごみ収集なども行っている。また、小学校との協働活動として、生きもの調査やホテル幼虫の放流、環境や地域についての環境学習を行い、子ども達と地域に根ざした活動を展開。地域の文化祭等でパネル展示も実施。ホテルが飛び交う都市公園を実現させたことで、地域コミュニティが形成され、地域の交流が深まっている。



ホテルが生息できるように土手を改良



小学校の総合学習（生き物調査）

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 5

(新潟県・上越市)

無人駅で賑わいの創出

地域活動団体

特定非営利活動法人 中郷区まちづくり振興会

<活動内容>

えちごトキめき鉄道(株)の開業に合わせ、無人駅である二本木駅を地域の新たな観光資源にする取組を平成27年より開始。駅利用者の減少が進む中、スイッチバック駅としての知名度による地域外からの来訪者を迎える休息の場として、駅舎内の空きスペースを活用し、平成28年より「喫茶なかごうさとまるーむ」の運営を開始。地域居住者や二本木駅来訪者の憩いの場・交流の場となっており、年中無休も相まって年間4,000人以上の来訪者がある。また、地域の活動団体と連携し、鉄道まつりなど賑わいを創出し地域活性化に寄与している。



「喫茶なかごうさとまるーむ」



鉄道まつり開催状況

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 6

(岐阜県・高山市)

「人と自然の交流拠点」しのぶ砂防堰堤

地域活動団体

奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会

<活動内容>

平成11年に「しのぶ砂防堰堤」が竣工した事を契機に、地域活性化を目的として砂防施設周辺の利活用の取組を開始。冬期は、当地の名所である「たるまの滝」や氷のオブジェのライトアップを「しのぶ砂防堰堤」を含め一体的に行うとともに、堰堤監査廊内にLED装飾を行い、幻想的な空間で、観光客から好評を得ている。また、砂防堰堤監査廊を活用し、蕎麦の実を熟成保存したものを春と秋に開催する蕎麦祭りでは提供している。

これにより、ライトアップでは、毎年2,500人、そば祭りでは、800人を超える参加者があり、地域活性化に寄与している。



監査廊内ライトアップの様子



そば祭り開催状況

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 7

(愛知県・一宮市)

手づくり文化の発信から公共地の官民連携活用へ

地域活動団体

志民連いちのみや

<活動内容>

来街者数が少ない一宮市中心市街を、「手づくり」文化の発信拠点とし、地域を活性化させること目的に平成17年より発足。行政と連携し、遊休地となっていた宮前三八市広場等の公共施設を、地域住民がイベントとして利用できる場として提供し、施設の良好な維持に貢献。例年開催している「杜の宮市」には、約380の出店ブースが設けられ、約4万人の来場者を集める。イベントには地元小学生から高校生から自主的にボランティアとして参加するなど地域住民が一体となり、地域活性化に寄与している。



宮前三八市広場に集まる多くの来場者



市民団体による音楽演奏

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No. 8

(兵庫県・宍粟市)

ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして

地域活動団体

特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部

<活動内容>

奥播磨には、棚田景観、紅葉の映える溪谷や滝・清流など、まだまだ認知されていない魅力的なスポットがたくさん存在している。地域資源を発掘し、それらを活用した「フットパス」や「フェスタ」を開催し、地域の魅力発信を行っている。「フットパス」は2015年から年3～5回程度実施しており、兵庫県内からだけでなく、全国からの参加があり、地域間交流を推進している。近年は河川の植物観察や美化活動へ派生させ、若い世代の参加も増えており、持続可能な地域づくりを目指している。



風景街道「R29新因幡ライン」フェスタ



フットパス全国大会プレイベント播磨一宮風土記の里ウォーク

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

令和5年度発表部門

No.9

(島根県・浜田市)

「幻の広浜鉄道今福線」を活かした地域活性化

地域活動団体

今福線を活かす連絡協議会

<活動内容>

戦争等の理由により未成線となった幻の鉄道遺産、今福線。平成20年に今福線コンクリートアーチ橋が推奨土木遺産認定されたことを契機に、この鉄道遺産を観光交流や地域活性化に活かすべく「今福線を活かす連絡協議会」を平成28年に結成。協議会は地元団体と技術士会から成り会員数31名。鉄道遺構の維持管理や調査・研究をしながらツアー受け入れや学生へのふるさと学習を実施。令和5年2月のウォーキングイベントには、参加者183名のうち県外から17名の参加もあり、インフラツーリズムとして好評。



今福線ウォーキング開会式



全国未成線サミットでの現地エクスカッション

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.10

(島根県・雲南市、奥出雲町)

尾原ダム地域活性化の取組み ～地域とともに10年、そしてこれからも。～

地域活動団体

さくらおろち湖活性化ネットワーク会議

<活動内容>

斐伊川上流に平成24年3月末に完成した尾原ダムで、地域住民・活動団体が尾原ダム水源地域ビジョンに基づき、地域活性化に関するさまざまな取り組みを実施している。毎年3月第1土曜日に開催する「尾原ダムクレストゲート点検放流」(毎年3月)は年々来訪者が増加、毎年10月に開催される「さくらおろち湖祭り」は約3,000人を集客するダム湖周辺における最大のイベントとなっている。また、ダム湖や周辺施設を利用したスポーツイベントや環境保全活動などを実施し、周辺地域の活性化に寄与している。



尾原ダムクレストゲート点検放流風景



環境美化活動(企業CSR)、表彰式

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.11
(愛媛県・八幡浜市)

港を拠点とした市民によるまちづくり活動 ～みなとまち八幡浜の再生～

地域活動団体

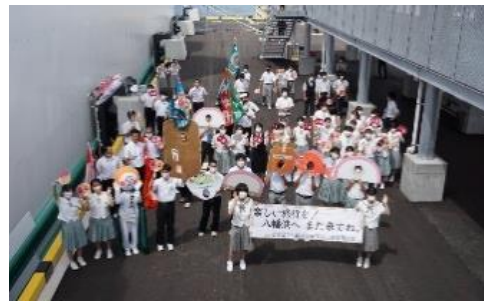
八幡浜港みなとまちづくり協議会

<活動内容>

八幡浜市は人口減少・高齢化により低迷、まちの活気も減退する中、「みなとまち八幡浜の再生」を合言葉に、平成15年に市民が中心となり「八幡浜港みなとまちづくり協議会」を設立。「八幡浜みなと」では四国初の「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」や各種団体と連携したイベントを積極的に開催し、本年10周年を迎えて累計1,000万人の来場者数を達成。また、全国各地のみなとオアシスを訪問し、各種シンポジウムで事例発表や講演を行い、各地でネットワークを広げるための活動にも取り組んでいる。



第13回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in八幡浜



地元高校生のフェリー客見送り活動

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.12
(高知県・佐川町)

牧野富太郎博士への思いを紡ぐ公園づくり ～みんなで育てる牧野公園～

地域活動団体

牧野公園はなもりC-LOVE

<活動内容>

牧野公園は、牧野富太郎博士に由来しており、桜の名所として古くから知られていた。しかし、桜が散ると閑散としており、老木が目立つ様になる中、桜だけでは無く博士が愛した山野草も楽しめる公園にしようと平成26年から活動を開始。毎週水曜に整備活動を行い、小中学生へ教育の場として提供、公園案内、他団体と連携したイベント開催をするなど活発に活動してきた。朝ドラ「らんまん」の要望にも携わり、今年度の公園観光客は7月末で前年の2倍以上7.5万人を超え、観光振興・地域活性化にも寄与している。



牧野公園での整備活動



小学校の総合学習へ協力

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.13
(沖縄県・那覇市)

国場川河口域で自然・環境学習の場づくり活動

地域活動団体

特定非営利活動法人 おきなわ環境クラブ

<活動内容>

平成11年に設立し、平成14年にNPO法人の認証を取得。地域の自然と環境に対して、実践活動を通して自然環境への理解を深め、自然と環境の保全及び環境教育を推進することを目的に活動。同年には活動地域である湿地「漫湖」がラムサール条約に登録。

国場川河口域にある緑地帯の美化活動（総数1,000本のサガリバナ等を植栽）や水辺の緑化ボランティア活動を行っており、毎年度延べ100人を超す様々な世代の地域住民や団体等とコミュニケーションをとりながら継続的に活動を実施している。



自然観察と組合せた楽しみながらのボランティア活動



環境学習プログラムで植樹

一般部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.14
(熊本県・山鹿市)

米米惣門ツアー ～永遠に続くストーリー～

地域活動団体

下町惣門会

<活動内容>

平成12年、テレビドラマで下町商店街がロケ地となったことがきっかけで、ガイド付きの街案内ツアー「米米惣門ツアー」の運営を開始。豊前街道を活用したまち歩きツアーは、店主たちが代わる代わるガイドを務めるリレー方式で実施。外国人により感動が伝わりやすいように、実際に触れてもらい言葉に頼らないガイドを開始。ツアー参加者数は、新型コロナの影響により一時低迷したが、現在は回復傾向。豊前街道において歴史文化の継承や歴史的町並みなどの広報を続け、地域活性化に貢献している。



実際に触れてもらう言葉によらないガイド



海外企業進出によるインバウンド客増加が期待

大賞部門受賞案件

令和5年度発表部門

No.15
(宮崎県・西都市)

記紀の道 ～地域の宝をつなぎ心を育む～

地域活動団体

妻北地域づくり協議会、映画「みちのみちのり」製作委員会

<活動内容>

西都原古墳群と中心市街地を結び、神話にまつわる伝承地を巡る「記紀の道」。自然景観の保全及び創出、普及啓発・人材育成の活動が中心。新型コロナの影響で活動が中止となり、人材育成や地域活動の継承が断絶。映画をつくり地域の愛を未来に伝えようと「記紀の道」のドキュメンタリー映画を撮影し、郷土を学ぶ「さいと学」の授業で取り上げられる。記紀の道をランタンで飾りたいという学生のアイデアや新規のボランティア活動が生まれるなど、多くの市民に認知され、地域の宝は再びつなぎ、心を育みだした。



逢初ガーデン種まきと取材する映画クルー



夜の静かな記紀の道を、多くの灯籠が彩る

大賞部門受賞案件

手づくり郷土賞ホームページ

手づくり郷土賞ホームページでは、過去の受賞案件の概要や、受賞記念発表会当日の動画を掲載しています。ぜひご覧ください。



手づくり郷土賞

検索



手づくり郷土賞facebook

手づくり郷土賞のfacebookページでは、受賞団体の一言PR 等を発信しています。ぜひフォローをお願いします。

手づくり郷土賞 facebook

検索



国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL03-5253-8912

○各地方整備局等

北海道開発局 開発監理部 開発調整課	TEL : 011-709-2311	札幌市北区北八条西2丁目
東北地方整備局 企画部 企画課	TEL : 022-225-2171	仙台市青葉区本町3-3-1
関東地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 048-601-3151	さいたま市中央区新都心2-1
北陸地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 025-370-6687	新潟市中央区美咲町1-1-1
中部地方整備局 企画部 企画課	TEL : 052-953-8127	名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿地方整備局 企画部 企画課	TEL : 06-6942-1141	大阪市中央区大手前3-1-41
中国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 082-221-9231	広島市中区上八丁堀6-30
四国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 087-811-8309	高松市サンポート3-33
九州地方整備局 企画部 企画課	TEL : 092-471-6331	福岡市博多区博多駅東2-10-7
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課	TEL : 098-866-1908	那覇市おもろまち2-1-1